

4つの財務書類からみた越谷市の財政

※表中、表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります。

貸借対照表(バランスシート)

平成21年度末時点において、越谷市単体および第三セクター等を含めた連結ベースで市の資産がどれだけあり、その資産 をどのような財源(負債・純資産)でまかなってきたかを一目で分かるようにしたものです。左側に「資産」を表示し、右側に「負 債」および資産と負債の差額である「純資産」を計上しています。

貸借対照表から越谷市の財政状況を見ますと、将来世代の負担といえる「負債」に対し、これまでに整備された「資産」が約 3倍あり、財政の健全性は十分確保されているといえます。

<u>(表示</u>単位:百万円)

資産の部(これまで積み上げてきた資産)				負債の部(将来の世代が負担する金額)					
			越谷市単体	連結				越谷市単体	連結
	(1)	資金	6,072	11,487	> ,	(1)	公债(短期)	11,366	11,531
1金融資産		現金・預金など			流動		公债残高のうち翌年度 償還予定額	i !	
	(2)	债権	8,585	9,449	負	(2)	その他	2,138	4,535
		未収金・貸付金など			债		未払金のうち翌年度支 払予定額など		
	(3)	有価証券	0	2,473		(1)	公债	119,905	138,594
	(4)	投資等	15,360	16,071	2 非		公債残高のうち翌々年 度以降償還予定額		
		出資金・基金など			流動	(2)	退職給付引当金	20,168	21,312
2 非金融資産	(1)	事業用資産	160,279	189,886	負 债	(3)	その他	4,328	27,554
		庁舎、保育所、学校、福 祉施設など			IA		未払金のうち翌々年度 以降支払予定額など		
	(2)	インフラ資産	371,683	427,961	負任	责合	計	157,905	203,527
		道路、公園、上下水道 など				純資産の部(現在までの世代が負担した金額)			
	(3)	その他資産	0	16	est 1	* ≠		404.075	450.010
		繰延資産など			4年3	純資産合計		404,075	453,81 <u>6</u>
資産合計		計	561,979	657,343	負債および純資産合計		よび純資産合計	561,979	657,343

市の資産と負債の状況 (連結ベース)

① 市民1人あたりの資産と負債

	資産	負債	負債の割合
H21	204万1千円	63万2千円	(31.0%)
H20	209万8千円	66万1千円	(31.5%)

② 道路や公園など、今までの世代で負担が済んでいるもの

連結ベースでH20=72.5%、H21=73.5%となります。

道路や公園など社会資本に対する、現在までの世代の負担割合(社会資本形成の世代間比率)[純 資産/事業用資産+インフラ資産]で計算できます。H20より1.0ポイント増加しており、将来への負担を 極力抑え、負担を先送りしないよう健全な財政運営に努めています。

③ 純資産比率は

連結ベースでH20=68.5%、H21=69.0%となります。

市が持つ資産のうち負債を差し引いた正味の財産の割合を示す純資産比率[純資産合計/資産合 計]で計算でき、越谷市は約7割となります。H20年度より、0.5ポイント純資産が増加しています。

資金収支計算書(キャッシュフロー計算書)

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて、区 分して表示することで、市がどのような活動に資金を必要とし

ているのかを示しています。(表示単位:百万円)

	越谷市単体	連結
期首資金残高	4,212	9,111
当期収支	1,859	2,376
(1) 経常的収支	17,221	22,638
人件要支出、税収入、 国庫補助金など		
(2) 資本的収支	△ 7,892	△ 10,873
公共資産整備支出、固 定資産売却収入など		
(3) 財務的収支	△ 7,470	△ 9,389
元利償還金支出、市債 発行収入など		
期末資金残高	6,072	11,487

|純資産変動計算書

市の純資産(資産から負債を引いた残り)が平成21年度中 にどのように増減したかを明らかにするものです。総額として の純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増 減したのかを示しています。(表示単位:百万円)

(教小羊位: 日力	1 12
越谷市単体	連結
410,246	458,775
△ 6,172	△ 4,959
△ 95,023	△ 109,997
121,799	142,795
△ 32,948	△ 37,757
404,075	453,816
	越谷市単体 410,246 △ 6,172 △ 95,023 121,799 △ 32,948

1年間でどれだけ変わった? (貸借対照表 連結ベース)

()は越谷市の市民1人あたりの額

平成20年度

資産	負 债 2,109.4億円 (66.1万円)		
6,697.2 億円 (209.8 万円)	純資產 4,587.7億円 (143.6万円)		



平成21年度

21年度は、資産の評価替を行ったことから、 20年度と比べ資産、純資産とも減少していま すが負債対資産(負債比率)、純資産対資産 (純資産比率)といった、比率で見ると負債比 率が△0.5、純資産比率は+0.5となっていま す。これは、将来負担を抑えつつも、将来世代 のための資産形成をしているといえます。

行政コスト計算書

市の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を 示すものです。従来の官庁会計では捕捉できなかった減価償 却費など非現金コストについても計上しています。経常費用合 計から経常収益合計を差し引いたものが当該年度の純経常行 政コストとなります。(表示単位:百万円)

		越谷市単体	連結
経	常費用	111,107	137,605
1	人にかかるコスト 人件費、退職手当引当金練 入など	20,074	21,422
2	物にかかるコスト 物件費、減価償却費、維持 補修費など	10,654	16,229
3	業務にかかるコスト 委託料、公債隻(利子分)な ど	49,119	51,719
4	移転支出的なコスト 社会保障給付、補助金等移 転支出など	31,259	48,234
経常収益		16,085	27,609
使用料·手数料等		16,085	27,609
	経常行政コスト (経常費用。 経常収益)	95,023	109 997

●財政状況を単体ベース連結ベースで公表

越谷市は、市民の皆さんに市の財政状況をより理解していた だくため、国が推奨する「新地方公会計制度 基準モデル」に 基づいて、市や土地開発公社、第三セクターなどの関連団体 も含めた連結ベースで4つの財務書類を作成しました。基準モ デルでは、資産評価において原則公正価値に基づくなど、より 実態に合った資産・債務情報を把握することができるといえま す。

資単理一 源体特般 環に別会 境越会計 組谷計、 合市、公 、土七共 埼地左用 玉開第地 県発一先 市公土行 町社地取 村、区得 総越画特 合谷整別 事市理会 務施特計 組設別 合管会国 、理計民 埼公、健 玉社西康 県、大保 都、袋険 市財土特 競〜地別 艇越区会 組谷画計 合コ整 、ミ理老 彩ュ特人 の二別保 国テ会健 人イ計特 づセ、別 くン公会 りタ共計 域、水後 連越道期 合谷特高 、コ別齢 埼ミ会者 玉ュ計医 県二 、療 後テ病特 期イ院別 高プ事会 者ザ会 広へ計介 域株 🌣 護 連し をへ 加株 る埼 東部 谷 流 地 セ 区 整理 越 谷 計 松伏 越 谷

企〇西〇

業連口越 団結土谷

`: 地市

東越区**単**

埼谷画**体**

玉市整: